

2021年1月27日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

ポセイドン原則(The Poseidon Principles)への参画について

三井住友ファイナンス&リース株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:橋 正喜、以下「SMFL」)は、海運業界の脱炭素化を金融機関として推進するために設立された「ポセイドン原則(The Poseidon Principles)」に、リース会社として世界で初めて署名し参画することといたしました。

ポセイドン原則は、国際海事機関(IMO)(※)が2018年4月に採択した国際海運から排出される温室効果ガスの中長期削減目標を踏まえ、海運業界の気候変動リスクへの取り組みに対して金融面から貢献することを目的に、2019年6月に欧米の11金融機関により設立されたものです。現在欧州を中心に20金融機関が参画しています。ポセイドン原則に署名した金融機関は、ファイナンス対象の船舶について毎年CO<sub>2</sub>排出量削減努力の達成度を評価し、船舶ファイナンスポートフォリオ全体のCO<sub>2</sub>排出量削減寄与度を算出し公表することになります。SMFLは、2021年度からCO<sub>2</sub>排出量削減寄与度を算出し、公表する予定です。

世界規模で環境問題が深刻化する中、SMFLは環境問題への取り組みを社会に対して果たすべき重要な責務の一つであると認識し、海運業界におけるお客さまの環境負荷軽減へのさまざまな取り組みを金融面で一層支援させていただくことにより、脱炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。

(※)国際海事機関(International Maritime Organization; IMO)

船舶の安全および船舶からの海洋汚染の防止等、海事問題に関する国際協力を促進するための国連の専門機関。



以上

【お問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社 企画部 広報 IR 室 山本 TEL 03-5219-6334